

2018年1月21日 主日礼拝

司会	①梅津兄	②藤袴兄	③新田兄
奏楽			
祈禱	①石橋兄	②綴木兄	
賛美	聖歌584番「あたらしき地に踏みいだす」 (主の山に備えあり)(主がここにおられます)		
十戒			
聖書	① ヨハネによる福音書11章35～44節 (P159) ②③ヨハネの第三の手紙1～4節 (P383)		
音楽	① 北島美佐子姉(伴奏:白鳥直美姉) ②③アサリオン		
証詞	①②生田三香子姉(ハンナ会)		
メッセージ	①「栄光の証人」	大野義也メディア伝道師	
	②③「人生を左右する三拍子」	坪井永城副牧師	
賛美	「大波のように」(献金)		
頌栄	「主の祈り」 アーメン		
祝禱			大川従道牧師

「愛する者よ。あなたのたましいがいつも恵まれていると同じく、あなたがすべてのことに恵まれ、またすこやかであるようにと、わたしは祈っている。」
(目ヨハネ二)

【大和ニュース】

☆本日は「東京カルバリー」の日です。5時からハイアットホテルにて。JR 新宿駅西口 小田急ハルク前から無料バス。特賛は宮川姉、説教は大川牧師。来たれ！

・ 入門講座Ⅲ、送迎駐車場、SS 教師会、J.Plus、VIP 横浜日吉(16時)

* 今週も祈禱会を大切に！ ①水曜夜は丸藤伝道師 ②木曜朝は小林伝道師
③金曜夜は佐々木伝道師 (木曜昼食後はハンナ会)

・ 中高生フットサルは土曜朝9時(Tipi)、担当は梅津師。(木曜のドルカス賛美の会はお休み)

☆来週は日本一の説教者村上宣道先生が来られます。ご期待下さい。第3礼拝。

石の枕

死と隣り合わせに生活している人には
生死の問題よりも、一輪の花の微笑が身に沁(し)みる

*「折々のことば」に引用された太宰治(だざいおさむ)の名文である。

いつすべてが止むかと心細い思いでいる人には、赤子の寢息だって、犬の遠吠えだって、蟻の行列だって、真夜中の竹林のそよぎだっていいのだ。

何かいのちの弾みのようなものが伝わってくれば。いのちが明滅する気配にふれていられれば。寄せては去る、その微(かす)かなくり返しが心を慰める。

* 太宰も芥川龍之介も、教会生活(日曜礼拝を守り続けること)をきちんと生きたら、あのような淋しい最期ではなかった、と断罪してしまうのだが、上記のような「一輪の花の微笑」「赤子の寢息」「蟻の行列」等々の表現は、現代社会の私たちに大切なことを教えてくれる。スゴイ！！大事にしたい思考だ。

☆クリスマスカード・新年の賀状・先週の誕生日に数々のカードやお祝いをいただき恐縮しております。皆様に愛され励まされて、主の働きに邁進できることは、まことに幸いです。心から感謝しております。ご返事ができないことが心痛いことですが、お許し下さい。ベストを尽して伝道いたします。

「先生のメッセージは、美味しいごはんの絵を見せられるのではなく、美味しいごはんを食べて満足でき、明日からのいのちの糧になりますから不思議です。ハレルヤ！」。——私は本当に幸せ者です。ありがとうございます。

次は「迷文」。長崎雲仙温泉からのお便り。《18才と81才の違い？》

恋に溺れるのが18才	風呂で溺れるのが81才
道路を暴走するのが18才	道路を逆走するのが81才
心がもろいのが18才	骨がもろいのが81才
偏差値が気になるのが18才	血圧・血糖値が気になるのが81才
まだ何も知らないのが18才	もう何も覚えていないのが81才
東京オリンピックに出たいのが18才	それまで生きたいのが81才
自分を捜しているのが18才	皆が自分を捜しているのが81才

* 以上はいただきもの。お願い、説教中に読まないで下さい。ニヤリ！？

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:マタイ15章～19章 Bコース:創世記49章～出エジプト記15章